

初めての来和を歓迎

リューネブルク市から使節団

日独協会

ることができれば」と話していた。使節団は、水野ベロイター・モニカさん(51)の「歴史の故郷」という新宮市を訪問後、三重県、奈良県、京都府などを観光して24日に帰国する。

和歌山

和歌山日独協会(樫畑直尚会長)は15日、ドイツ・

リューネブルク市からの親善使節団を初めて和歌山に迎え、和歌山市のモンティ

グレ(ダイワロイネットホテル和歌山)で歓迎会を開いた。会員約20人でリュ

ーネブルク日独協会(ゲバル・フォルカー会長)の使節団16人を歓迎。オープニ

ングでは県立桐蔭高校箏曲部の10人が、ベートーベンの「交響曲第9番」と、日本の曲を代表して「ふるさと」を演奏した。

フォルカー会長は「今回の訪問は『市民との交流』がテーマ。和歌山の市民とふれあえてうれしい」とあいさつ。大橋建一市長も駆け付け、「このたびの滞在が有意義で充実したものであるように」と述べた。

その後、食事と歓談を楽しみ、樫畑会

リューネブルク市親善使節団歓迎会 Herzlich Willkommen zu WAKAYAMA!



使節団を歓迎する樫畑会長(左)と大橋市長(右から3人目)